

はばだけ！ 広島サンダーズ

久原 大輝

6月から7月中旬にかけて、広島市内の小学校で、DOスポーツの課外授業をさせていただいている。

本年度は27校、約2400人の子どもたちと出会い、バレーボール、スポーツの楽しさを経験してほしい思いで、取り組んでいる。

これまでは、時間いっぱいバレーボールの体験に時間を割い



教室で笑顔を見せる西知恕選手^左と西村信選手
(6月16日)



課外授業 選手身近に

ていたが、今年からは教室にお邪魔して、選手と子どもたちのコミュニケーションの場を設けている。体育館でしか見ない選手が、いざ教室に入ると改めて身長の高さが分かったとの声も。

選手の生い立ち、バレーボールから学んだことや質問などが、話題は選手が自由に決めているが、反応は真剣な表情で話に聞き入ったり、にぎやかな場になったりとさまざま。少しでも子どもたちの心に残ってくれたら、この上なくうれしく思う。選手は今まで知らなかったことも話しており、私も非常に勉強になる有意義な時間だった。

この出会いを通じて、選手とサンダーズ、バレーボールをより身近に感じてもらいたい。10月下旬開幕のSVリーグは広島市内でも開催されるので、ぜひご家族と一緒に会場へ観戦に来ていただきたい。トップ選手が繰り広げる真剣勝負は、間違いなく面白い。

(広島ターマネジャー)